

水泳指導外部化のトライアル事業について

1. 目的

水泳指導の質の向上を目的として、外部温水プールの利用や民間インストラクターの招致などを行うことについて、令和5年度の仰高小学校における実施（近距離の徒歩移動による外部プール利用）に引き続き、令和6年度については複数の類型（①学校プールへの指導員誘致、②バス移動での外部プール利用、③徒歩移動での継続的な外部プール利用）でのトライアル事業を行い、効果や課題などを検証する。

2. 令和6年度のトライアルにて検証する内容

（1）学校プールへの民間指導員誘致による指導検証

- 目的：「教員と民間指導員の連携による水泳指導」、「熱中症対策等を踏まえた指導」などの検証を行う
- 場所：民間指導員を誘致し、学校内プールを利用する
- 学校：学校近傍に指導者派遣可能な施設（セントラルスポーツ）があり、特別支援学級がある西巣鴨小学校にて実施する
- 回数：各学年2回ずつ実施を予定（特別支援学級を含む）

（2）バス移動を伴う外部温水プールでの指導検証

- 目的：「バス移動に係る時間」、「乗降時の安全確保」、「指導時間」を検証する
- 場所：千川中学校の水泳授業実施のため確保している南長崎スポーツセンターを利用する
- 学校：南長崎スポーツセンターへのアクセスがよい富士見台小学校でトライアルを実施する
- 回数：各学年1回ずつ実施を予定

（3）徒歩移動での継続的な外部温水プールでの指導検証

- 目的：令和5年度の仰高小学校における実施に引き続き徒歩移動での「移動の安全性」について検証するとともに、新たに「外部プールでの民間指導員による児童の泳力向上効果」、「外部プール利用時の教員の評価方法」等について水泳授業単元全体をもって検証する
- 場所：令和5年度に実施した東京スイミングセンターを利用する
- 学校：令和5年度に実施した仰高小学校と同様、東京スイミングセンターへのアクセスがよい駒込小学校でトライアルを実施する
- 回数：各学年5回ずつ実施を予定

3. 検証方法及びフォローアップ

- ・児童や保護者、教員へのアンケート調査を実施予定（7月中旬～下旬）
- ・アンケート調査で把握できた効果や課題を分析し、翌年度以降の事業実施に向けた検討を行う
- ・駒込小学校については、令和5年度に実施した仰高小学校とは異なる移動条件であることを踏まえ、児童の徒歩移動時の安全確保を引き続き検証する

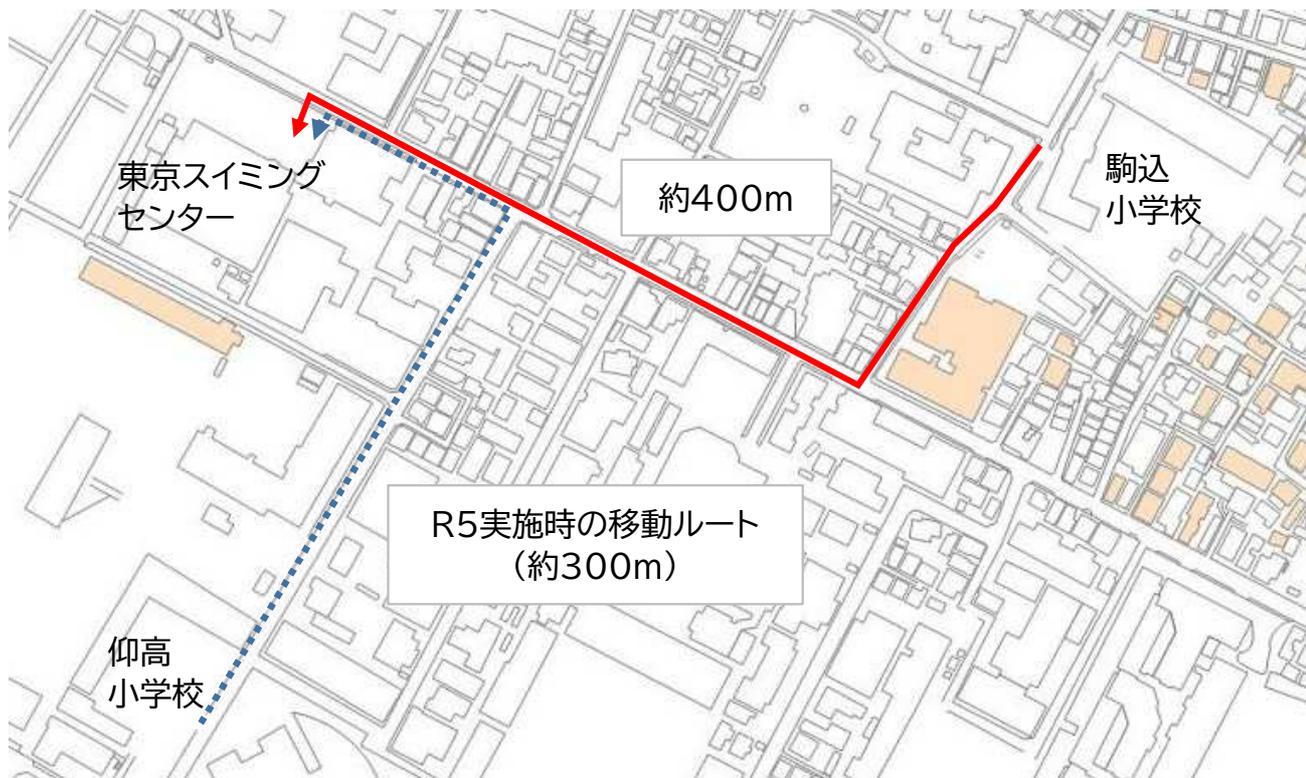
【別紙】水泳指導の外部化に伴う徒歩移動ルート等

<富士見台小学校>



- ※1 バスの移動時間は10分弱を想定。
- ※2 移動中の安全確保のため、シルバー人材センターによる見守りを行う。
- ※3 小学校が利用する時間帯は、プールの一般利用は休止する。

< 駒込小学校 >



※1 移動中の安全確保のため、シルバー人材センターによる見守りを行う

※2 移動ルートは全て通学路であり、歩道（ガードパイプや歩道上空地）が整備されている